

## 12 提案書・交付申請書の記載例

申請書類を記載される前に、まず、グループ内で、事業者ごとの交付申請額の配分を決めておかれることをお勧めします。

様式第1号の2 (第6条関係) **補助金交付申請書** (法人・個人) 令和3年 3月 3日

公益財団法人京都産業21 理事長 村田 恒夫 様

「チェック」と入力して変換で⇒ [ ]が出来ます

それぞれ作成された日 (バラバラでも可)

住所は、府外の場合のみ「都道府県名」から記載

補助事業の実施場所が上記と異なる場合は、その店名・住所等を記載

各事業者とも、提案書と同じプロジェクト名を記載

各事業者の取組内容を具体的に記載

押印は不要です

「観光・伝統・食関連」産業連携事業緊急支援補助金交付申請書

申請事業を行う府内の拠点 住所(口)以上 [ ]以外 〒000-△△△△ 京都市下京区〇〇町〇〇

店名・事業所名 [ ] 京都A商店 京都B商店

資本金等の額 1,000万円 従業員数 5人 業種 [ ]

1 申請内容

プロジェクト名 **バーチャル食べ歩きツアープロジェクト**

補助対象事業 (取組)の内容 **バーチャルツアーで巡る各店舗で扱うお菓子等をツアー専用の話合せセットとしてパッケージ化。パッケージデザインを企画し、試作開発までを担うとともに、巡り先の1つとしても映像収録に対応。**

2 補助対象経費・交付申請額

項目	内容	金額 (税別)円	対象外経費の例
経費 (国内)	口産産、口産産 口産産(ビジネス)		旅行、宿泊、交通費、通信費、印刷費、送料、手数料、手数料、手数料
直接人件費	口産産 (口産産等) 口産産 (口産産等)	9000×15時間×1人 9000× 時間 × 人	役員報酬、役員報酬、役員報酬、役員報酬
材料費・消耗品費	口産産 (口産産等) 口産産 (口産産等)	包装資材、話合材料 10,000×10 種	新築を目的とする材料、文房具等消耗品
財産・備品購入費	口産産 (口産産等) 口産産 (口産産等)	デザイン会社に外注一式	旅行、宿泊、交通費、通信費、印刷費、送料、手数料、手数料
外注・委託費	口産産 (口産産等) 口産産 (口産産等)		役員報酬、役員報酬、役員報酬、役員報酬
その他直接経費	口産産 (口産産等) 口産産 (口産産等)		役員報酬、役員報酬、役員報酬、役員報酬
補助対象経費の計 (D)		300,635	
補助金交付申請額 (E)		200,000	

3 申請者連絡先 (担当者) ※必ず自社の連絡先を記載ください

部署・職名 営業部・主任 電話番号 (075) 〇〇〇-〇〇〇〇  
氏名 〇〇 〇〇 E-mail ~@~.com

様々なご連絡をしますので、必ず、自社の電話番号、アドレスを記載

様式第1号別紙

「観光・伝統・食関連」産業連携事業緊急支援補助金

グループ構成事業者一覧表 (単位: 円 税抜)

No	事業者名 (代表事業者)	補助対象経費 (様式第1号の2 ①の額)	交付申請額 (様式第1号の2 ②の額)
1	京都A商店 株式会社	300,635	200,000
2	株式会社 関西B旅行	600,894	400,000
3	まゆまるC食品 株式会社	150,000	100,000
4			
30	合計	(A) 1,051,529	(B) 700,000

観光産業、伝統産業、食産業のいずれに関連するテーマかを必ずお選びください。(複数選択も「可」です。)

2/15~8/31の範囲内で記載。※終期は、余裕をもった期日での記載をお勧めします

選択した産業に、「どのように関連するか」を詳しく記載  
また、各構成事業者の事業内容や役割分担を具体的に記載

『補助金交付申請額合計』が、(2)の補助上限額以下であることをご確認ください。

※提案書、交付申請書とも、2ページ以上になっても構いませんが、「片面」印刷等にて、提出ください。

様式第1号 (第6条関係) **提案書** 令和3年 3月 3日

公益財団法人京都産業21 理事長 村田 恒夫 様

「観光・伝統・食関連」産業連携事業緊急支援補助金 提案書

グループ等で行う新たな事業について、以下のとおり提案をします。

(1) 新たな事業について

プロジェクト名 **バーチャル食べ歩きツアープロジェクト**

提案対象分野  観光産業  伝統産業  食産業

実施期間 令和3年4月3日 ~ 令和3年8月31日

取組理由 **コロナ禍で観光客が大幅に減少し、今後の見通しも不透明な中、「観光」×「食」の新しい組み合わせのツアーを企画・開発することにより、外出自粛中でも一定の需要を取り込んで、観光地の旅行、土産品・食料の売上を確保するとともに、POST コロナの観光地・店舗へのリピータを呼び寄せるため。**

補助対象事業 (取組)の内容等 **①共同で行う新たな事業 (必須)  
旅行代理店、土産物店、食品加工会社が共同で、話合セットのオンライン販売とオンライン観光を組み合わせた、各店舗を巡るバーチャル食べ歩きツアーを共同実施  
②関連する各々の新たな事業  
京都A商店が新たな話合せセットの企画、オリジナルパッケージを製作  
関西B旅行が、観光地と合わせ、各店舗を巡るオンライン画像を制作  
まゆまるC食品が、話合せセット専用の新しい菓子を開発**

本プロジェクトで行う事業について記載

(2) 補助上限額について

構成事業者数: 3 者

補助上限額: 200千円 × 3 者 + 1,000 千円 = 700 千円 (最大5,000千円)

※構成事業者数に応じて加算 2~4者:100千円、5~8者:500千円、10者以上:1,000千円

(3) 補助金交付申請額について

補助対象経費 合計 1,051 千円 (様式第1号別紙(A)の金額を記載)

補助金交付申請額 合計 700 千円 (様式第1号別紙(B)の金額を記載)

※ (2) で算出した補助上限額を超えないこと。